

## 広島県告示第 350 号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和 48 年法律第 110 号）第 5 条第 1 項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第 4 項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

平成 24 年 4 月 2 日

広島県知事 湯 崎 英 彦

### 1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	広島県三原市小泉町 4245 特定医療法人 仁康会 理事長 谷本 雄謙
工場又は事業場の所在地及び名称	三原市小泉町 4245 医療法人 仁康会 小泉病院

### 2 申請の内容

68 の 2 イ 病院に設置されるちゅう房施設 1 基，68 の 2 ロ 病院に設置される洗浄施設 11 基，68 の 2 ハ 病院に設置される入浴施設 4 基及び 72 し尿処理施設 1 基を廃止し，68 の 2 イ 病院に設置されるちゅう房施設 9 基，68 の 2 ロ 病院に設置される洗浄施設 24 基，68 の 2 ハ 病院に設置される入浴施設 18 基及び 72 し尿処理施設 1 基を新設する。また，汚水等の処理の方法として，合併処理浄化槽 1 基を廃止し，J 合併処理浄化槽 1 基を新設するとともに，排水口 No. 2 の排出水の汚染状態及び量を変更する。

#### (1) 特定施設の種類，能力及び使用の方法

(その 1) 68 の 2 イ 病院に設置されるちゅう房施設 1 基 廃止

(その 2) 68 の 2 ロ 病院に設置される洗浄施設 11 基 廃止

(その3) 68の2ハ 病院に設置される入浴施設 4基 廃止

(その4) 72 し尿処理施設 1基 廃止

(その5) 新設

種 類		68の2イ 病院に設置されるちゅう房施設 1基 (G1F 厨房)		68の2イ 病院に設置されるちゅう房施設 6基 (a1F-K1, b1Fb2-K2, b2Fb1-K3, c1F-K 4, d2Fd1-K5, d2Fd2-K6 厨房)				
能 力 ( 1 日 当 たり )		調理食数 1,700食		調理食数 12食				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後12か月		工事着手後12か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		11時間断続 (なし)		14時間断続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		等 の 汚 水	生物学的酸素要求量	(単位: mg/L)	200	250	200	250
			化学的酸素要求量		460	660	460	660
			浮遊物質質量		250	250	250	250
			窒素含有量		60	120	60	120
			燐含有量		8	16	8	16
			大腸菌群数 (単位:個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	50,000	100,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m <sup>3</sup> )		36.5	47.7	0.2	0.5		
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		J 合併処理浄化槽				

(その6) 新設

種 類		68の2イ 病院に設置されるちゅう房施設 1基 (DC1F-K7 調理スペース)		68の2イ 病院に設置されるちゅう房施設 1基 (PK1F-K8 作業室)				
能 力 ( 1 日 当 たり )		調理食数 50食		パン焼き数 100ヶ				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後 12 か月		工事着手後 12 か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		11時間断続 (なし)		11時間断続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		等	生物化学的酸素要求量		200	250	200	250
			化学的酸素要求量		460	660	460	660
			浮遊物質質量		250	250	250	250
			窒素含有量		60	120	60	120
			リン含有量		8	16	8	16
	大腸菌群数 (単位:個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	50,000	100,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m <sup>3</sup> )		2	3	1	1.5		
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		J 合併処理浄化槽				

(その7) 新設

種 類		68の2口 病院に設置される洗浄施設14基 (H1F-SP-11~12, H2F-SP-13 汚物・洗濯室, A3F-SP-14, A4F-SP-16, DC1F-SP21 洗濯室, A3F-SP-15 洗濯コーナー 各2基)		68の2口 病院に設置される洗浄施設5基 (H1F-OS-11~12, H2F-OS-13 汚物・洗濯室, A3F-OS-15, A4F-OS-16 汚物室)				
能 力 ( 1 日 当 た り )		洗濯物量 10kg		最大排水量 0.2 m <sup>3</sup>				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後12か月		工事着手後12か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		8時間断続 (なし)		8時間断続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		(単位: mg/L)	生物学的酸素要求量		200	280	200	280
			化学的酸素要求量		200	280	200	280
			浮遊物質 量		60	120	60	120
			窒素含有量		60	120	60	120
			リン含有量		8	16	8	16
	大腸菌群数 (単位:個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	50,000	100,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m <sup>3</sup> )		0.5	1	0.16	0.2		
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		J 合併処理浄化槽				

(その8) 新設

種 類		68の2口 病院に設置される洗淨施設5基 (a1F-SP16, b1F・b2-SP17, d1F-SP18, d2F・ d1-SP19, d2F・d2-SP20 洗濯室)		68の2ハ 病院に設置される入浴施設5基 (H1F-B11~12, H2F-B13, G3F-B17, G4F-B1 8 一般浴室)				
能 力 ( 1 日 当 たり )		洗濯物量 5kg		入浴者数 15名				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後12か月		工事着手後12か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		8時間断続 (なし)		7時間断続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		(単位: mg/L)	生物学的酸素要求量		200	280	70	100
			化学的酸素要求量		200	280	40	60
			浮遊物質質量		60	120	40	60
			窒素含有量		60	120	60	120
			リン含有量		8	16	8	16
	大腸菌群数 (単位:個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	50,000	100,000		
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m <sup>3</sup> )		0.2	0.5	3	4			
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		J 合併処理浄化槽				

(その9) 新設

種 類		68の2ハ 病院に設置される入浴施設2基 (H2F-B14, G4F-B19 特別浴室)		68の2ハ 病院に設置される入浴施設1基 (A2F-B15 当直室)				
能 力 ( 1 日 当 たり )		入浴者数 5名		入浴者数 1名				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後12か月		工事着手後12か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		7時間断続 (なし)		7時間断続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		等	生物学的酸素要求量		70	100	70	100
			化学的酸素要求量		40	60	40	60
			浮遊物質		40	60	40	60
			窒素含有量		60	120	60	120
			リン含有量		8	16	8	16
	大腸菌群数 (単位:個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	50,000	100,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m <sup>3</sup> )		2.5	3	0.5	1		
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		J 合併処理浄化槽				

(その10) 新設

種 類		68 の 2 ハ 病院に設置される入浴施設 1 基 (A3F-B16 一般浴室)		68 の 2 ハ 病院に設置される入浴施設 8 基 (a1F-B20, b1Fb2-B21, b2Fb1-B22, c1F-B23, d2Fd1-B24, d2Fd2-B25 浴室, D4F-UB1~2 UB)				
能 力 ( 1 日 当 た り )		入浴者数 6 名		入浴者数 4 名				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後 12 か月		工事着手後 12 か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		7 時間断続 (なし)		2 時間断続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		(単位: mg/L)	生物学的酸素要求量		70	100	70	100
			化学的酸素要求量		40	60	40	60
			浮遊物質 量		40	60	40	60
			窒素含有量		60	120	60	120
			リン含有量		8	16	8	16
	大腸菌群数 (単位: 個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	50,000	100,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )		1.5	2.5	1	1.5		
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		J 合併処理浄化槽				

(その11) 新設

種 類		68の2ハ 病院に設置される入浴施設1基 (DC2F-B26 浴室)		72 し尿処理施設1基 (J 合併処理浄化槽)				
能 力 ( 1 日 当 た り )		入浴者数 6名		処理能力 380 m <sup>3</sup>				
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		許可後直ちに				
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	工事着手後12か月		工事着手後8か月				
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		完成後直ちに				
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		7時間断続 (なし)		24時間連続 (なし)			
	項 目		通 常	最 大	通 常	最 大		
	排 出 さ れ る 汚 水 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		等	生物学的酸素要求量		70	100	15	20
			化学的酸素要求量		40	60	15	20
			浮遊物質質量		40	60	25	40
			窒素含有量		60	120	30	40
			リン含有量		8	16	4.5	5
	大腸菌群数 (単位:個/cm <sup>3</sup> )		50,000	100,000	0	3,000		
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m <sup>3</sup> )		3	4	300	380		
汚 水 等 の 排 出 先		J 合併処理浄化槽		排水口 No. 2				

(2) 汚水等の処理の方法

(その1) 合併処理浄化槽 1基 廃止

(その2) 新設

種	類	J 合併処理浄化槽 1基				
形	式	膜分離活性汚泥				
主要寸法	(単位: m)	縦5.6×横22.7×高さ5.25				
能力	(汚水処理)	380 m <sup>3</sup> /日 1,150人槽				
汚水等の処理方法		膜分離活性汚泥方式				
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに				
	工事完成予定年月日	工事着手後8か月				
	使用開始予定年月日	完成後直ちに				
使用の方法	項目	処 理 前		処 理 後		
		通常	最大	通常	最大	
	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
		生物学的酸素要求量	200	220	15	20
		化学的酸素要求量	150	200	15	20
		浮遊物質質量	250	250	25	40
		窒素含有量	50	80	30	40
		リン含有量	5	10	4.5	5
		大腸菌群数 (単位: 個/cm <sup>3</sup> )	15,000	20,000	0	3,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m <sup>3</sup> )		300	380	300	380
汚水等の排出先		排水口 No. 2				

(3) 排水水の汚染状態

排水口名	項 目		変 更 前		変 更 後	
			通 常	最 大	通 常	最 大
排水口 No. 2	窒 素 含 有 量	(単位： mg/L)	30	90	30	40
	磷 含 有 量		4.5	12	4.5	5
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m <sup>3</sup> )		245	320	300	380

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

平成24年4月2日から平成24年4月23日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課並びに三原市生活環境部環境政策課